

花の呪い

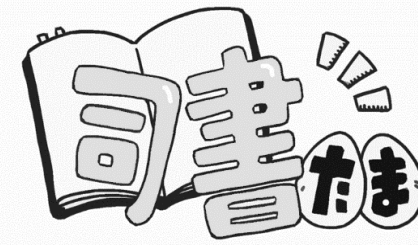
「別れる男に、花の名を一つは教えておきなさい。花は毎年必ず咲きます。」
川端康成の小説のそんな一節を思い出して顔をしかめた。まさか、こうなることを見越してたんじやないでしようね。目の前で風に揺れる小さな青い花がただただ憎かった。
あのひとの思い出は消し去った。オススメされた本は売り払ったし、似合うと言われたショートボブも今では胸元まで伸びた。お揃いのネックレスも捨ててなにもかも終わらせたと考えたのに。

「この花はね、」と言いながらはにかんだその顔が、やさしい声が、花の名前と共によみがえって。こんなに胸が痛くなる呪いをかけていなくなっておいて、忘れないで、なんて白々しいにも程がある。人を呪わば穴二つ、という言葉がある。もしかしてあの人も同じ呪いで苦しんでいたりしないかしら。だとしたらずっとこの痛みを引きずるのも悪くないと思った。

PN：黒帽子

引用・『掌の小説』 著者：川端 康成
出版社：新潮社

shisyotama



2019年10月20日 発行

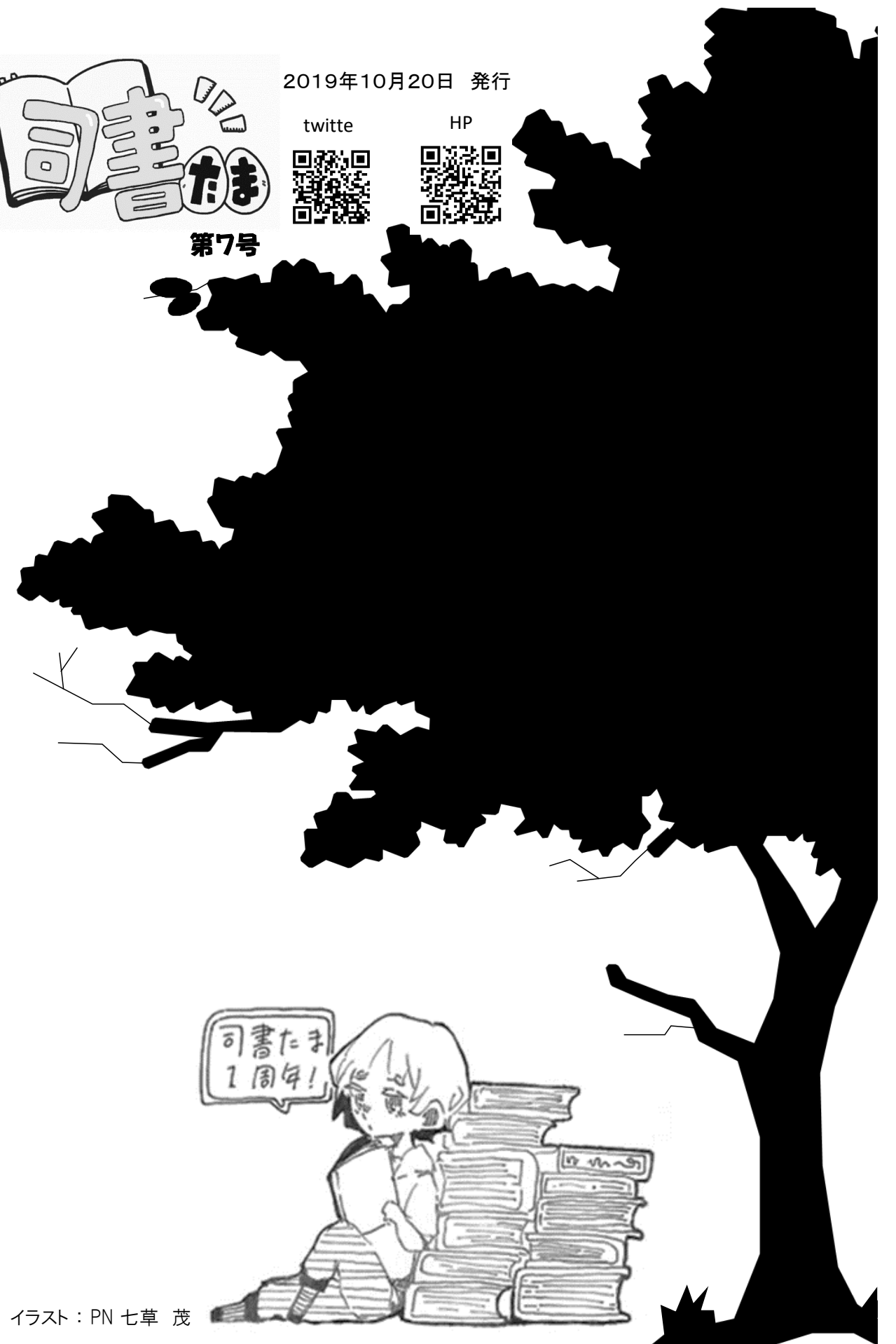
twitter



HP



第7号



イラスト：PN 七草 茂

花言葉コーナー！

PN: 冬野 冷花

【ツバキ】 和名：椿(つばき)

花言葉：控えめな愛、気取らない美しさ、おしゃれ、
理想的な愛情、高潔な理性
控えめなすばらしさ、完全なる美しさ



ツバキは昔から日本人に愛されていて見た目も丸っこくてかわいらしいお花で花言葉も素敵ですが、病院に持っていくのは縁起が悪いそうなので気をつけましょう。

＜椿に関するおすすめ本＞

『椿姫』イラストオペラブック 解説：中野 京子 出版社：ショパン
有名なオペラの作品を分かりやすく紹介！
『椿油のすごい力』 著者：佐光 紀子 出版社：PHP研究所
椿油を使った全身のスキンケアから、料理まで！

【ガーベラ】 和名：花車(はなぐるま)

花言葉：崇高な美、神秘、希望
光あふれる



花卉が多く可愛いガーベラは、春だけではなく秋にも咲きます。とても可愛いのでお部屋にも輪どうでしょうか？

＜ガーベラを使った作品作りはいかがでしょう？＞

『押し花コラージュブック』 著者：森野 美紗子、林 美奈子
出版社：誠文堂新光社
ガーベラを押し花にしているんなものをコラージュしてみるのはいかがでしょう？

【参考資料】『花言葉・花飾り』 出版社：池田書店 編集：フルール・フルール 『花図鑑』 出版社：西東社 監修：モンソーフルール

発行
YAサポーターズ
知多市立中央図書館

知多市岡田字宝ノ脇22番地
Tel(0562)55-4349
Fax(0562)55-2379

[HP] <http://www.lib.city.chita.aichi.jp>
[Twitter] 知多市立中央図書館
@chita_library

Halloween

～雑学とおすすめ本～

『本格ハロウィンを知っている』

探偵チームKZ事件ノート シリーズ

原作：藤本 ひとみ

文：住滝 良

出版社：講談社



主人公・立花 彩の所属する探偵チームKZ (カッズ)は友人である砂原の秘密を探るべくハロウィンパーティーを企画する。しかし準備中に事件に巻き込まれて！？

ハロウィンの日にはキセキが起こる？

PN：黒帽子

昔のハロウィンは乱暴な祝い方でした。

たとえば、スコットランドは互いに相手の焚火を滅茶苦茶にしあったり・・・。

女の子はリンゴの種をいくつも頬につけて、恋占いをしていました。種は好きな人のあらわしで種が全部落ちたら別れ離れに。最後に1つだけ残ったら、種が落ちないようにしながら祈り、こう唱えました。「種よ、種よ、そこにくっついたのだから、本当のことを言いなさい」と。

参考：『シリーズ世界のお祭り 7』

出版社：同朋舎出版

PN：鮭こんぷ。

読む本に迷ったキミの為に 司書たまのオススメ

『鉄鼠の檻』

著者：京極 夏彦

出版社：講談社



「この世には不思議なことなど何一つないのだよ」
山奥の寺、次々と起こる坊主殺害事件。手掛かりは残された蔵と遺体の謎のみ。
山中を駆ける振袖の少女、現場に残された演出・・・そして、山寺に渦巻く思念。

さあ、鉄鼠はだあれ？

YAサポーター

『あるかしら書店』

著者：ヨシタケ シンスケ

出版社：ポプラ社



「〇〇な本ってないかしら？」「ああ、ありますよ！」あなたもきっと欲しくなる！そんな本がそろっている「あるかしら書店」奇想天外！おもしろヨシタケシンスケワールド！絵本だからなんて思わず一度、読んでみてください！

PN：七草 茂

みんなに

「今、ハマっているもの」 聞いてみた！

クリスマス

雑学とおすすめ本

PN：赤月 小雪

＜サンタクロースの本当の名前は？＞

サンタクロースの本当の名前は「セント・ニコラス」と言います。セント・ニコラスは今のトルコに住んでいました。子どもに優しく、貧しい人を助けキリスト教を広めた人です。

オランダでは「シンタクロース」と呼ばれ、子どもを守ってくれる聖人として祭られました。このシンタクロースという名前がアメリカに伝わったときにサンタクロースという名前になりました。

参考：『クリスマス事典』

監修：国際機関日本サンタピア委員会

出版社：あすなろ書房

『トキメキ♥図書館 PART13』

～クリスマスに会いたい～

作：服部 千春

出版社：講談社



本が好きな女の子 白石 萌。萌はクラスメイトの雅から「クリスマス&バースデーパーティー」に招待された。クリスマスの前日、公園で雅と同じく萌とクラスメイトの宙が話しているところを見つけ耳をすませていると「…………クリスマスに会いたい。」この雅の言葉の真相は本を読むまでのお楽しみ。

メディア系

鬼滅の刃

尊い

映画化も発表されましたね！

ボカロを聞くこと

たまには外に出て

曲を聞きながら散歩もいいよね～

キンプリ(3次元)

2次元もよろしく

中身は全然違うらしい……

創作系

折り紙

日本っぽい！

何を折っているんでしょうか？

絵を描く事×4

仲良し4人組

きつともっているよね！？

編み物

おもしろいよ

これからの季節にイネ！

その他

タピオカ

ちなみに男子

カエルの卵に見えませんか…

読書

図書館っぽい

いい心がけですね

厨二病を探す

本当にいた(らしい)

仲間探しですかね？

皆！取材協力 ありがとう！次回もご協力お願いします(>A<)